

京都府理学療法士会 生涯学習部 第5回 オンライン研修会のご案内

- セミナー番号： 137540 講義番号： 264457
- 日時： 2025年1月29日(水) 18:30~20:00
- 形式： Zoomを使用した、リアルタイムweb研修会(オンデマンド配信はございません)
- 講師： 西本 和平 先生(京都橘大学)
- 講義テーマ： 高齢者の老年症候群とその課題
- 履修登録： 登録理学療法士更新 1.5ポイント(区分11:コード:129 老年症候群)
認定/専門理学療法士更新 研修会 1.5点
- 参加費： 500円
- 申し込み方法： 日本理学療法士協会マイページ → 生涯学習管理 → セミナー検索・申込より
- 申込期間： クレジット決済 2025年1月21日(火)まで
現金振り込み決済 2025年1月2日(木)まで
- 参加定員： 100名(先着順。定員に達した場合、その時点で申込終了となります)

- 問い合わせ先 -

京都府理学療法士会 生涯学習部 村上貴士 メールアドレス kyotopt.syogai@gmail.com

※ 研修会への参加は、事前申し込みが必要です。

※ **一旦お申し込みされた後、キャンセルしても返金することはできません。ご注意ください。**

<講義内容>

高齢者の老年症候群とその課題

高齢者の老年症候群は、高齢者に多くみられ、放置するとQOLやADLを阻害する症状・症候であり、認知機能障害、フレイル、サルコペニア、うつ、転倒などが該当する。これらは根本的な治療が難しく、加齢に伴って症状が現れるため、“としのせい”と説明されやすい。しかし、老年症候群は将来的な要介護発生や入院、死亡等のリスク因子となることが報告されており、“予防”することが重要であると考えられる。これら老年症候群の原因は何なのか、理学療法士としてできることは何なのか。今回は、老年症候群の中でも認知機能障害、フレイル、サルコペニアを中心に概要、関連する様々な因子、介入方法、今後の課題について考えていきたい。

臨床において関わることの多い、高齢者に多く見られる老年症候群の原因や対応策は、理学療法士として、十分理解しておくべき内容であり、日々の理学療法にも役に立つと思われます。今回は、web研修会ですので、普段研修会に参加できない会員の方も、多くご参加いただければ幸いです。